

CELLO ENSEMBLE CONCERT

日本を代表する若手実力派チェリスト
12人によるアンサンブル！

宮田大 12人の チェロアンサンブル

プログラム

【12人のチェロアンサンブル】

クレンゲル：讃歌 Op.57

小林幸太郎：チェロの為のハーモニックファンファーレ

グリーグ：ホルベルク組曲 Op.40

ラヴェル：「マ・メール・ロワ」より「妖精の園」 他

※やむを得ず変更する場合がございます。

©日本コロムビア



©KING RECORDS



©平館平



©Hannes Heinzer



©Mina Kitano (HTJ)



©Taira Tairadate



©Kosuke Atsumi



©Yuji Ueno



©T.Tairadate



2025.
11/9 (日)
開演 14:00
開場 13:15

長野県伊那文化会館 大ホール

全席指定：6,000円

【主催】長野県伊那文化会館（一般財団法人長野県文化振興事業団）
【共催】長野県 / 長野県教育委員会 / 伊那市 / 伊那市教育委員会 / 信濃毎日新聞社
【後援】abn長野朝日放送 / 公益財団法人八十二文化財団
【協賛】公益財団法人日本教育公務員弘済会長野支部

【お問い合わせ】

長野県伊那文化会館（長野県伊那市西町 5776 / 月曜休館）

TEL：0265-73-8822 <https://inabun.jp/>

出演者

宮田大 / 辻本玲 / 高木慶太 / 新倉瞳 / 荒井結 / 上村文乃 / 小林幸太郎
笹沼樹 / 佐山裕樹 / 水野優也 / 森田啓介 / 清水陽介

【チケット発売】

2025年8月8日(金)10:00～

※電話予約は8月9日(土)10:00より受付開始

〈窓口・電話〉

長野県伊那文化会館 TEL. 0265-73-8822
(9:00～17:00 月曜休館)

〈WEB〉

(一財)長野県文化振興事業団チケットサービス
<https://p-ticket.jp/naganobunka/>

〈窓口〉

ホクト文化ホール / キッセイ文化ホール

※未就学児の入場はご遠慮ください。託児サービス有り
(有料、要予約、生後6ヶ月から就学前まで)

2025年10月10日(金)までに伊那文化会館へお申し込みください。

※車椅子席をご希望の方は伊那文化会館までお問合せください。



チケット購入▲

PROFILE

出演者プロフィール



宮田 大

2009年ロストロボーヴィチ国際チェロコンクールにおいて、日本人として初めて優勝。これまでに参加した全てのコンクールで優勝を果たしている。その圧倒的な演奏は、作曲家や共演者からの支持が厚く、世界的指揮者・小澤征爾にも絶賛され、日本を代表するチェリストとして国際的な活動を繰り広げている。
スイスのジュネーヴ音楽院卒業、ドイツのクロンベルク・アカデミー修了。
使用楽器は、上野製菓株式会社より貸与された1698年製 A. ストラディヴァリウス“Cholmondeley”である。



辻本 玲

第72回日本音楽コンクール第2位(「聴衆賞」受賞)。2011年に東京サントリーホール他5大都市でデビュー・リサイタルを開催。2013年齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。2019年CD『オブリヴィオン』をリリース(「レコード芸術」誌特選盤)。使用楽器は宗次コレクションより1730年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスを、弓は住野泰士コレクションよりTourteを特別に貸与されている。現在、NHK交響楽団首席チェロ奏者を務める。
■公式ホームページ <https://www.rei-tsujimoto.com>



高木 慶太

北海道生まれ。桐朋女子高等学校音楽科(共学)、同大学音楽学部卒業。同大学院大学を経て、ベルリン芸術大学に留学。第74回日本音楽コンクール・チェロ部門第2位入賞。開催されたドミニコ・ガブリエリチェロコンクールにて3位入賞。
読売日本交響楽団に13年所属、現在フリーランスとして活動し、ソロ活動や室内楽、国内の主要オーケストラの客演首席として多数出演。



新倉 瞳

桐朋学園大学音楽学部を首席卒業。バーゼル音楽院ソリストコース・教職課程の両修士課程を最高点で修了。これまでに毛利伯郎、堤剛、Thomas Demenga各氏に師事。在学中EMI Music JapanよりCDをリリースデビュー。受賞歴も多数、近年では第18回ホテルオークラ音楽賞、第19回(2020年度)齋藤秀雄メモリアル基金賞チェロ部門受賞。現在カメラータ・チューリッヒのソロ首席チェリストとしてスイスを拠点に幅広く活動。使用楽器は、宗次コレクションよりMatteo Goffriller(1710年製)を貸与されている。「新倉瞳Official Members“瞳の小部屋”」
■公式ホームページ <https://hitominiikura.fanpla.jp/>



荒井 結

中学卒業後渡米、Idyllwild Arts Academy(アメリカ)を経て、ドイツ国立ハンブルグ音楽大学を修了。2008年岩城宏之音楽賞受賞、ブラームス国際コンクールチェロ部門第2位入賞。その他国内外の様々な音楽祭に出演。現在は、ソロ、室内楽を中心に活動中。東京チェロアンサンブルメンバー。(公財)福井県文化振興事業団主宰福井ジュニア弦楽アンサンブル・セミナー講師。福井大学教育学部音楽科非常勤講師。



上村 文乃

日本音楽コンクール2位、トレヴィーゾ市国際音楽コンクール1位、インディアナポリス国際バロックコンクール優勝など入賞歴多数。桐朋学園大学ソリストディプロマコース卒業後ハンブルグ音楽演劇大学とバーゼル音楽院に留学。リサイタルの他オーケストラ共演や室内楽の演奏も高く評価されている。国内外の多くの音楽祭への参加やパッパ・コレギウム・ジャパンのメンバーとしても活躍中。2022年第23回ホテルオークラ音楽賞、2024年第22回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。
■公式ホームページ <https://www.ayano-kamimura.com>



小林 幸太郎

桐朋学園大学音楽部を首席で卒業。チェロを倉田澄子氏に師事。桐朋学園チェロアンサンブルの常任アレンジャー、コンサートマスターを経て、チェリスト、作曲家として国内外多数のアーティスト、団体と共演、音楽制作に携わっている。
現在felix音楽ホール、LapiStudio館長、奇跡のチェロアンサンブル、高嶋ちさ子 with Super Cellistsメンバー、アレンジャーとして活動。



笹沼 樹

学習院大学卒業後、桐朋学園大学大学院修了。パリ・エコールノルマル音楽院エリートコース修了。現在は、ベルギー・エリザベート王妃音楽大学 アーティスト・イン・レジデンス在籍。ミュンヘン国際音楽コンクールで弦楽四重奏部門第3位入賞及び特別賞。第65回全日本学生音楽コンクール第1位。ソリストとして活躍する一方でM.アルゲリッチ、J.ヴィットマンといった世界的アーティストと共演し、室内楽奏者としても活躍。現在、東京交響楽団客演首席奏者。
宗次コレクションより1771年製C.F.Landolfiを貸与されている。



佐山 裕樹

栃木県出身。第92回日本音楽コンクールチェロ部門入選。第13回ビバホールチェロコンクール第1位。第29回青山音楽賞新人賞。これまでに東京フィルハーモニー交響楽団などと共演。チェロを宮田豊、林峰男、倉田澄子各氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を経て、桐朋学園大学音楽学部チェロ科を首席で卒業。現在、新日本フィルハーモニー交響楽団の首席チェロ奏者を務める。
■公式ホームページ yuki-sayama.com



水野 優也

2025年第76回ブラハの春国際音楽コンクール・チェロ部門において、アジア人として初の優勝を果たし、あわせて4つの特別賞を受賞。第89回日本音楽コンクール第1位、第13回東京音楽コンクール第1位など、国内外の主要コンクールで高い評価を得ている。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ・コースを待待生として修了後、ハンガリー・リスト・フェレンツ音楽大学にてミクローシュ・ペレーニに、ザルツブルク・モーツァルテウム大学にてクレメンス・ハーゲンに師事。ジャパン・ナショナル・オーケストラのコアメンバーとしても活動している。



森田 啓介

品のよい透明感ある音色と豊かな抒情性を兼ね備えたチェリスト。日本音楽コンクール第1位、ルーマニア国際音楽コンクール第1位、国際チェロコンクール「エマニュエル・フイアマン大賞」特別賞、全ドイツ音楽大学コンクール・アーノルド財団賞、青山音楽賞新人賞、日本ショパン協会賞。京都市交響楽団特別首席奏者、JNOコアメンバー。ドイツ・リューベック音楽大学に在籍。使用楽器は宗次コレクションより貸与されたC.A.Miremont ex-Fournier(1872年製)。



清水 陽介

岐阜県出身。2017年14歳で単身ハンガリーに渡欧。2021年よりハンガリー政府Stipendium Hungaricum奨学生として、ハンガリー国立リスト・フェレンツ音楽大学にてチャバ・オンツァイ氏のもと研鑽を積み、2024年同大学を首席で卒業。2024年ブラチスラバ国際チェロコンクール第1位受賞(スロバキア)他受賞多数。令和5年度岐阜県芸術文化奨励賞受賞。令和6年度 清流の国ぎふ栄誉賞受賞。第39回「清流の国ぎふ」文化祭開会式にて天皇皇后両陛下御臨席のもとソリストとして御前演奏を務める。現在ソロ、室内楽を中心に国内外で活動中。